

『高齢者の交流の場づくり』

皆さんの地域でも つくってみませんか

経過

今年三月、国の方針転換のため補助金等が廃止され、これまで行政側で行われていた高齢者福祉サービスもこの影響を受け廃止されました。

介護サービスは、介護保険制度のもとで行われていますが、介護を必要としない元気な高齢者が利用できる各種のサービスがなくなりました。

交流の場づくり

転倒予防体操や、家にもりがちにならないための外出の場、交流の場として利用されていたサービスが突然なくなり、長年親しまれてきた高齢者も困惑しているのではないのでしょうか。そんな交流の場を、行政に頼るのではなく、住民自

らの手で地域につくっていくことと、香美市社会福祉協議会が今年度、市内五地区をモデル地区として、毎月

一〜二回の交流の場づくりを進めています。

モデル地区にて

八月二十六日に香北町・永野コミュニティセンターで、交流の場『永野いきいき会』が開かれました。十時頃が集合予定となっ

ているものの、

ずいぶん早くから来ている人や、一仕事済ませてから少し遅れてくる人など、気ままに集合。入口で顔を合わせ、のやいなや、よもやま話が始まり、あちらこちらでおしゃべりの花が咲いていました。

そんな時間がしばらく続いてようやく開会すると、この日は『脳トレ』に挑戦しました。とはいえ、難しいことをするわけでもなく、歌を

歌ったり、声に出して物語を読んだり。とりとめもない会話やゲームを楽しみました。

またこの日は、地元のボランティアアさんが昼食を用意してくれたこともあり、ごちそうを一緒に食べて、楽しい昼のひとときを過ごしていました。

モデル地区以外でも、地域によっては、すでに自主的に交流の場がつけられ、活動しているところもあります。

心身ともに健康で元気な毎日を楽しむ過ごすための、交流の場を皆さんの地域でもつくってみませんか。地域包括支援センターと社会福祉協議会では、交流の場づくりの方法などについてあらゆる相談に応じ、支援を行います。詳しくは、次までお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

地域包括支援センター

☎ 53・3127

香美市社会福祉協議会

☎ 53・5800

モデル地区

地区	名称	開催場所
大柘 (物部)	大柘いきいき交流会	開発センター物部
永野 (香北)	永野いきいき会	永野コミュニティセンター
繁藤 (土佐山田)	(南部) 若藤なかよし会 (北部) いきいき昼食会	(南部) 若藤老人憩の家 (北部) 繁藤コミュニティセンター
舟入 (土佐山田)	舟入集まるう会	明治多目的集会所
香長 (土佐山田)	香長遊和会	香長コミュニティセンター



気軽に集まって、楽しく時間を過ごす